



日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日 2 0 0 3 年 3 月 2 4 日
Date of Application:

出 願 番 号 実 願 2 0 0 3 - 0 0 1 5 0 9
Application Number:
[ST. 10/C]: [J P 2 0 0 3 - 0 0 1 5 0 9 U]

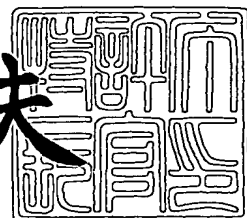
出 願 人 株 式 会 社 ロ イ ヤ ル
Applicant(s):



2 0 0 3 年 7 月 1 8 日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

今 井 康 夫





【書類名】 実用新案登録願

【整理番号】 MH59032521

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 A41B 11/00

【考案者】

 【住所又は居所】 愛知県小牧市藤島町居屋敷 8 5

 【氏名】 加藤 進

【実用新案登録出願人】

 【識別番号】 593139064

 【氏名又は名称】 株式会社ロイヤル

【代理人】

 【識別番号】 100072121

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 松波 秀樹

【納付年分】 第 1 年分から第 3 年分

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 082419

 【納付金額】 43,100 円

【提出物件の目録】

 【物件名】 明細書 1

 【物件名】 図面 1

 【物件名】 要約書 1

 【包括委任状番号】 0205195

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【考案の名称】 ソックス

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項 1】 足裏覆い面 2、足甲覆い面 3 を有するソックス 1 において、その一部分又は全面におけるその内面又は外面に、ゴム、軟質合成樹脂等からなる弾性組成材をもって粒状突起 5 を点着形成したことを特徴とするソックス。

【請求項 2】 前記弾性組成材中に磁性物質、殺菌性物質、防臭性物質等のいずれか一種又は複数種を混入して、粒状突起 5 を点着形成してなる請求項 1 に記載のソックス。

【請求項 3】 前記弾性組成材中に主に磁性物質を混入して粒状突起 5 を点着形成した磁性粒状突起群 5 a、主に殺菌性物質を混入して粒状突起 5 を点着形成した殺菌性粒状突起群 5 b、主に防臭性物質を混入して粒状突起 5 を点着形成した防臭性粒状突起群 5 c 等を適宜に区分けしてなる請求項 1 に記載のソックス。

【考案の詳細な説明】

【0001】

【考案の属する技術分野】

本考案は、ソックスに関するものである。

【0002】

【考案が解決しようとする課題】

我が国において、近年特に健康上の自己管理が大きな関心事として認識されるに至っており、その中で足部が身体全体の健康に大きく関与していることが度々指摘、報告されている。本考案は、かかる現況を背景として、足部に日常的に長時間履装するソックスに注目し、該ソックスに靴の下履きとしての本来的機能に加えて、積極的に健康促進を図り得て健康管理に資することができるよう工夫した新規なソックスを提供することを目的とするものである。

【0003】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するための本考案の構成を実施の態様に基づいて説明すると、

本考案に係るソックスは、足裏覆い面2、足甲覆い面3を有するソックス1において、その一部分又は全面におけるその内面又は外面に、ゴム、軟質合成樹脂等からなる弾性組成材をもって粒状突起5を点着形成したことを最も主要な特徴とするものである。

【0004】

そして、前記弾性組成材中に磁性物質、殺菌性物質、防臭性物質等のいずれか一種又は複数種を混入して、粒状突起5を点着形成することができる。

【0005】

そしてまた、前記弾性組成材中に主に磁性物質を混入して粒状突起5を点着形成した磁性粒状突起群5a、主に殺菌性物質を混入して粒状突起5を点着形成した殺菌性粒状突起群5b、主に防臭性物質を混入して粒状突起5を点着形成した防臭性粒状突起群5c等を適宜に区分けして設けることができる。

【0006】

【考案の実施の形態】

以下に、本考案の実施の形態を実施例に基づき図面を参照して説明する。

【0007】

【実施例1】

図1において、ソックス1は、足首から下に足裏覆い面2と足甲覆い面3を有すると共に足首から上に筒状の脛覆い部4を有する一般的なソックス形態を呈するが、足首から上の脛覆い部4を有することなく、足首から下の足裏覆い面2と足甲覆い面3とだけからなる形態のショートタイプのソックスであってもよい。

【0008】

該ソックス1における足裏覆い面2における内面に、ゴム、軟質合成樹脂等からなる弾性組成材をもって粒状突起5を点着形成している。該粒状突起5は足裏覆い面2の内面に形成することが後述する指圧作用を発揮させる上でより好ましいと言えるが、足裏覆い面2の外面に粒状突起5を形成するものであってもよい。足裏覆い面2の外面であっても相応の作用を発揮させ得る。

【0009】

該粒状突起5には、その弾性組成材中に混合する乳化剤、セラミック粉末等の

配合比率を調節する等によって、履装者に苦痛を与えることなく指圧作用を発揮し得る度合いの適度な弾力性を付与するように設定されている。これにより、該粒状突起5が、履装者の足裏の各ツボを一步一步の歩行毎に圧迫刺激して指圧作用を間断なく発揮させることができる。

【0010】

更に、本実施例における粒状突起5を点着形成するについて、該粒状突起5の素材となる上記弾性組成材の中に、着磁処理してなる酸化鉄、酸化亜鉛等の磁性物質を混入することができる。このように磁性物質を混入してなる粒状突起5は、前記した指圧作用に加えて磁性物質による磁気作用によって一層の足の血流促進及び筋肉刺激を促すことができる。

【0011】

更にまた、本実施例における粒状突起5を点着形成するについて、該粒状突起5の素材となる上記弾性組成材の中に、水酸化カルシウム等の殺菌性物質を混入することができる。このようにして殺菌性物質を混入してなる粒状突起5は、指圧作用に加えて細菌性物質による殺菌作用によって足を衛生的に保つことができる。

【0012】

更にまた、本実施例における粒状突起5を点着形成するについて、該粒状突起5の素材となる上記弾性組成材の中に、リン酸銅等の無機系抗菌性化合物、その他の防臭性物質を混入することができる。このようにして防臭性物質を混入してなる粒状突起5は、指圧作用に加えて更に防臭性物質による防臭作用によって足の悪臭を中和抑制して快適性を保つことができる。

【0013】

磁性物質、殺菌性物質、防臭性物質の各々は、上記したように各々の一種を単独で弾性組成材中に主として混入して粒状突起5を点状形成するようにしてもよく、又は、磁性物質、殺菌性物質、防臭性物質を2種或いは3種と複数種組み合わせさせて弾性組成材中に混入して粒状突起5を形成するようにしてもよい。このように組み合わせさせて複数種の物質を弾性組成材中に混入した場合には、各々の粒状突起5における各物質の含有量を必然的に少量化させることから、各物質の保有

する本来的な効能を十分に働かせ得ないおそれを生じさせる。

【0014】

磁性物質、殺菌性物質、防臭性物質の各々が保有する効能を2種或いは3種と複数種組み合わせさせて働かせようとなす場合には、図2に例示するように、弾性組成材中に主に磁性物質を混入して粒状突起5を点着形成した磁性粒状突起群5a、主に殺菌性物質を混入して粒状突起5を点着形成した殺菌性粒状突起群5b、主に防臭性物質を混入して粒状突起5を点着形成した防臭性粒状突起群5c等と適宜に区分けして設けることが、粒状突起5における各物質の有効含有量を確保してそれらの効能を発揮させ得る上で有効である。

【0015】

【実施例2】

前記実施例1においては、粒状突起5を専ら足裏覆い面2において点着形成したものであるが、本実施例2においては、足裏覆い面2のみならず足甲覆い面3の内面又は外面においても粒状突起5を点着形成したものである。ここにおける粒状突起5は、前記実施例1における粒状突起5と同様の構成で足りるものであるから、その構成の説明は重複を避け省略する。

【0016】

【考案の効果】

本考案は以上説明したように構成されるので、以下のような効果を奏することができる。

【0017】

請求項1に記載の考案によって、粒状突起5が、履装者の足裏の各ツボを一步一步の歩行毎に圧迫刺激して指圧作用を間断なく発揮させることができ、ソックスをもって健康促進を図り得て健康管理に資することができる。

【0018】

請求項2に記載の考案によって、粒状突起5が、前記指圧作用に加えて適宜に磁気作用、殺菌作用、又は／及び防臭作用をも発揮させることができ、ソックスをもって一層の健康促進、更には衛生保持、快適性保持をも図り得て健康管理に資することができる。

【0019】

請求項3に記載の考案によって、粒状突起5における磁性物質、殺菌性物質、防臭性物質の複数種の各物質の有効含有量をきわめて効果的に確保してそれらの各効能を発揮させることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本考案の第一実施例を示す部分切欠して要部を表す側面図である。

【図2】

図1のA-A線断面図である。

【図3】

本考案の第二実施例を示す部分切欠して要部を表す側面図である。

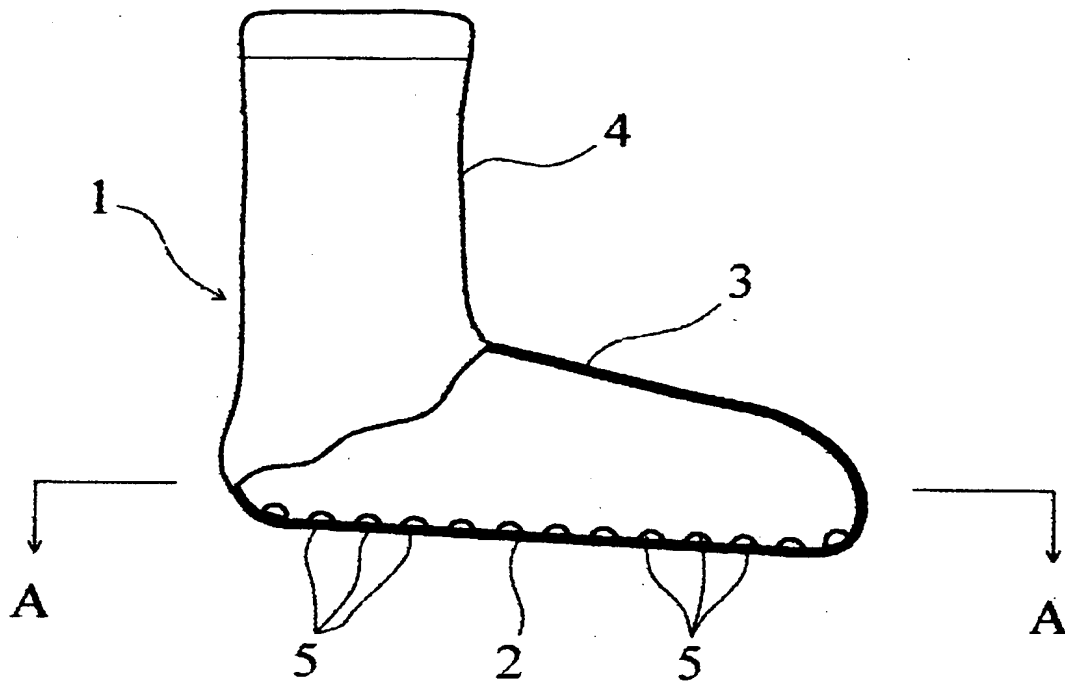
【符号の説明】

- | | |
|-----|----------|
| 1 | ソックス |
| 2 | 足裏覆い面 |
| 3 | 足甲覆い面 |
| 4 | 脛覆い部 |
| 5 | 粒状突起 |
| 5 a | 磁性粒状突起群 |
| 5 b | 殺菌性粒状突起群 |
| 5 c | 防臭性粒状突起群 |

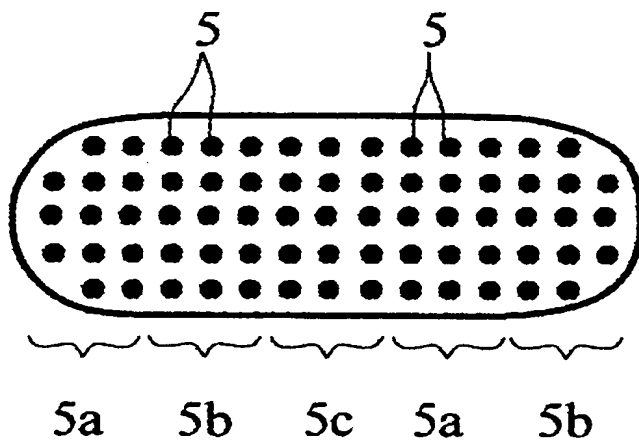
【書類名】

図面

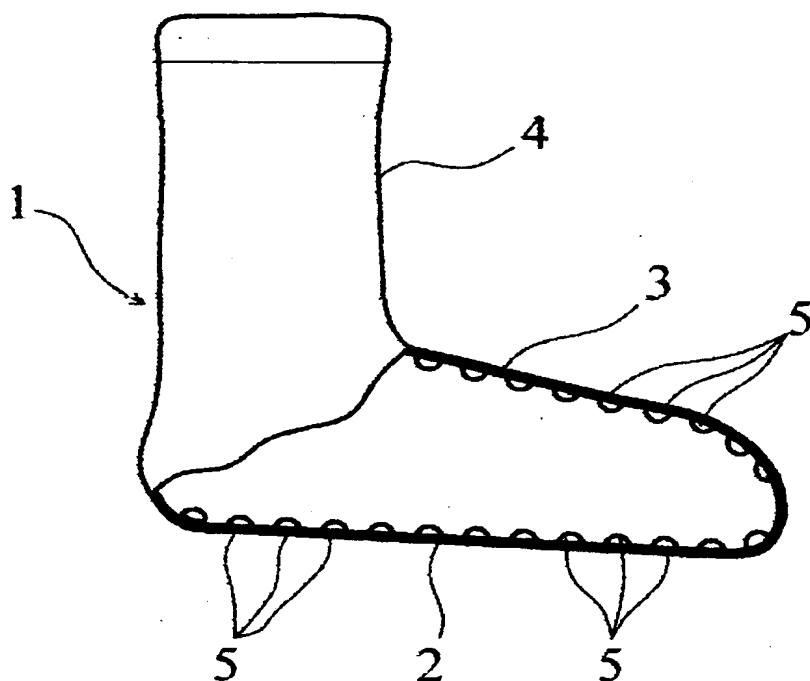
【図1】



【図2】



【図3】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 ソックスに靴下履きとしての本来的機能に加え、積極的に健康促進を図り得るよう工夫した新規なソックスを提供することを目的とする。

【解決手段】 足裏覆い面2、足甲覆い面3を有するソックス1において、その一部分又は全面におけるその内面又は外面に、ゴム、軟質合成樹脂等からなる弾性組成材をもって粒状突起5を点着形成したことを特徴となし、前記弾性組成材中には磁性物質、殺菌性物質、防臭性物質等のいずれか一種又は複数種を混入することを包含する。

【選択図】 図1

実願 2003-001509

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号

[593139064]

1. 変更年月日

1993年 6月24日

[変更理由]

新規登録

住 所

愛知県名古屋市中区大須四丁目11番14号

氏 名

株式会社ロイヤル

2. 変更年月日

2002年 4月 8日

[変更理由]

住所変更

住 所

愛知県名古屋市中区栄三丁目31番6号

氏 名

株式会社ロイヤル